

図書館だより

NO. 92 2005年 10月号
(2005年10月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話(0829)20-0333
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

『はつかいち市民図書館まつり』を開催します！

とき **10月22日(土)**

ところ はつかいち文化ホールさくらびあ 小ホール・ホワイエ

10:30~12:00

「人形劇」がやってくる！(申込み受付終了)

13:30~14:30

～ストーリーテリングのおはなし会～

おはなしの部屋 たまてぼこ(10/1(土)から、図書館で整理券配布 先着 80名)

内容:おいしいおかゆ・三枚のお札・こねこのチョコレート ほか 6つのお話

※11月(奇数月の第3土曜日 11時~)から定期的を開催する予定です。

15:00~17:00

雑誌のリサイクル市(来場者多数の場合は入場制限あり)

内容:保存期限が終了した平成13年(2001年)分の雑誌を無料で提供します。

1人10冊まで(本を入れる袋をご持参ください)

(子ども向け雑誌など永年保存の雑誌は対象外)

詳しくは、[図書館まつりチラシ](#)、[図書館ホームページ](#)をご覧ください。

今月の展示

- ・日本の児童図書賞 正面・中央通路
日本絵本賞[日本の絵本賞]、野間児童文芸賞、産経児童出版文化賞、講談社出版文化賞の受賞作品で、所蔵しているものを展示します。
- ・さくらびあ物語の本 展示コーナー
ジャズをもっと楽しむために…気軽に読める入門書などを紹介します。

児童書

- ・『魔女がいっぱい……』 子どもの本の展示コーナー
黒猫を連れてほうきに乗って空を飛ぶ。といえばやっぱり魔女。魔法を使っていたずらしたり不思議な薬を作ったり……。今月は魔女がいっぱいの本を用意しました。

今月の新刊 おとなの本

図書館には1カ月に約800冊の新刊が入ります。ここでは、その中からみなさんにおすすめしたい本を4点あげてみました。

※新着図書の一覧は、図書館のホームページでみることができます。

『お寺のしくみ —イラスト図解—』

井上 揮堂/著 日本実業出版社

185/イ

お坊さんの呼び名って色々あるけど？ 尼さんは戒律が厳しいって本当？ お寺にまつわる基礎知識から、お坊さんの仕事内容、お寺経営の実態、税金・法律、肉食・長髪の是非などの素朴な疑問まで、イラストでわかりやすく図解。

『9.11生死を分けた102分-崩壊

する超高速ビル内部からの驚くべき証言-』

ジム・ドワイヤー ケヴィン・フリン/著

文藝春秋 368.6/ト

世界貿易センタービルは21世紀のタイタニック号だった…。最初の飛行機が激突してから2棟目のビルが倒壊するまでの102分間を、126人の死者を含む352人の証言・通話記録等を基に克明に描いた感動のドキュメント。

『隠居の日向ぼっこ』

杉浦 日向子/著 新潮社 914.6/ス

ゆたんぼ、手拭、蚊帳、はいちょう…。江戸から昭和の暮らしを彩った道具たち。懐かしい日々を慈しみつつ綴るモノ語り。「江戸の達人」が遺したエッセイ。『朝日新聞』平成12年2月から平成13年1月連載を単行本化。

『日々の泡』

宮崎 誉子/著 河出書房新社

913.6/ミ

時給850円(交通費なし)。ランチセットより安い労働&日々の汗をメール文体で描く、ハートでビートを奏でるタフなプロレタリア文学! 川端康成文学賞候補作「POPザウルス(A面)」ほか、全5編を収録。

図書館にある全集紹介

個人全集(日本) 6

みなさんは「読みたい本が単行本では貸出中だけれど全集にはあります」といわれたことがありますか? 図書館には、いろいろな種類の全集を揃えています。そこで、具体的にどういうものを所蔵しているのか、紹介していきます。

・中島敦全集 1～3 別巻 中島 敦/著 筑摩書房 918.6/ト

中国を舞台とした「山月記」「弟子」「李陵」など独自の小説世界で知られる著者の全集です。1巻は代表作などの小説、2巻以下はエッセイや日記、別巻では、著者についての作家論、作品論、生前親交のあった人たちの文章などが収められています。

・漱石全集 1～12 夏目 金之助[夏目 漱石]/著 岩波書店 918.6/ト

明治の大文豪、夏目漱石の全集です。朱に薄い草色の文字の装丁、手に取ると趣が伝わってきます。全28巻のうち、小説を中心にした12巻までを所蔵しています。

「どんなかんじかなあ」

中山 千夏/ぶん 和田 誠/え
自由国民社 E/7

ひろくんの友だちのまりちゃんは目が見えない。さのくんは耳が聞こえない。見えない、聞こえないってどんな感じかなあ…。ひろくんとその友だちの話が、色々なことを考えさせてくれる絵本です。

「-生産と流通のしくみがわかる-

100円ショップ大図鑑

-安さのヒミツを探ってみよう！-
PHP 研究所/編 PHP 研究所 673/ヒ
「これが100円!？」と驚くような商品が売られている100円ショップ。どうして、すべての商品を100円で売ることができるのでしょうか。この本は、そんな疑問をわかりやすく解説しています。

「おさるのやま」

いとう ひろし/作・絵 講談社 913/イ
おさるの島の山は、どんなことがあってもじっと立っている。それにくらべ、ほくはくしゃくしゃしたり、どたばたしたり。ほくが山のように大きくなったら、どんな気持ちがするのかな?シリーズ最新作。

「とんで とんで

サンフランシスコ」

ドン・フリーマン/さく

やました はるお/やく BL 出版 E/7

雄バトのシッドと雌バトのミッジが巣作りを選んだのは、ビルの看板Bの文字の内側だった。ある時、卵をあたためていると突然巣が動き始めた。うるわしの街サンフランシスコの名所が美しく描かれた絵本。

「いしぶみ

-広島二中一年生全滅の記録-

広島テレビ放送/編 ポプラ社 210/イ
1945年8月6日の朝、広島二中の一年生321人と4人の先生は、作業のため爆心地から500メートルの本川土手に集合していました。この本は、被爆しひとり残らず死亡した生徒たちの悲しい記録です。

「うそつき大ちゃん」

阿部 夏丸/著 ポプラ社 913/ア

ある日、川にパンを投げ込んでいる大介を見つけた6年生の健太は、誘われるままに魚釣りをしたことから……。うそつきと呼ばれる大介との友情を軸に、家下川の小さな生き物たちの魅力を織り込んだ作品。

- 『たのしいホッキーファミリー、いなかへいく!』 レイン・スミス/作 青山 南/訳
ほるぷ出版 E/ス
- 『妖精の騎士 タム・リン -スコットランドの民話-』 スーザン・クーパー/再話
ウリック・ハットン/絵 もりおか みち/訳 小学館 E/ハ
- 『家族で楽しむ 日本の行事としきたり』 石田 繁美/編 ポプラ社 386/カ
- 『おしゃれ&プチ整形 -10代のフィジカルヘルス2-』 岡村 理栄子・金子 由美子/著
大月書店 494/オ
- 『ピアノ調律師』 M・B・ゴフスタイン/作・絵 末盛 千枝子/訳
すえもりブックス 933/コ
- 『次の一冊が決まらない人のための ファンタジーブックガイド』
ファンタGメン'05/著 ブックマン社 902.3/ツ

図書館からのお知らせ

「本を読んでいる君が好き」

「読書週間」が始まる10月27日は「文字・活字文化の日」

今年の読書週間（10月27日～11月9日）のテーマです。読書週間にちなみ各地で読書会や読書まつりなどの催しも行われています。市民図書館では、読書週間に前後して、10月22日（土）に「図書館まつり」、10月5日からは、12月7日までの全5回で「子どもと本の講座」（「おはなしボランティア養成講座」は受付終了）10月27日（木）に「あいづラザでおはなしかい」と行事も目白押しです。さて、過ごしやすい季節になりました。みなさんも読書に親しんでみませんか。

図書館からのご案内

<本のリサイクル市>

はつかいちリサイクルフェスタ
に今年も出店します。

と き 10月2日（日）
10:00～14:00

ばしょ 昭北グラウンド

内 容 寄贈を受けた本で、版が古いなどの理由で受け入れが難しいものを1人10冊まで無料で配布します。

※当日は袋をご持参ください。

※雑誌は図書館まつりに出品のため、ありません。

利用案内

開館時間	10:00～18:00
貸出冊数	図書 2週間 5冊 視聴覚資料 2週間 2点
休館日	月曜日（祝日のときは翌日） 毎月月末日（その日が土・日・月のときはその翌日）
返却ポスト	1. 正面玄関向かって左 2. 図書館裏駐車場右